



学校だより

# きずな

【学校教育目標】 なりたい自分になる

熊野町立熊野第一小学校  
令和8年5月19日  
校長 梶 弘樹



## なりたい自分になるために

～地域で育つ“やりたい”～



5月の爽やかな空気のもと、子供たちは運動会の練習に毎日取り組んでいます。大型連休明けから、徐々に運動会の練習が盛り上がってきました。そんなある日、登校してくる子供たちに聞いてみました。「運動会の練習が進んできたね。どんなかんじ?」「楽しい。」「どんなことが楽しいの。」「筆踊りが楽しい。」「どうして?」「地域の人に来てくれて、1回で覚えられたから楽しくなった。」

なるほど、地域の人に助けてもらおうとやる気もでるし、なんだかよくわかる。やり方がわかったり、

できるようになったりすると、やっぱり楽しいですね。別の日には、筆踊りを踊りながら登校してくる子がいました。

「筆踊り楽しそうだね。」「楽しい。だいぶ覚えた。」

「どんなところが楽しいの?」「こうやって手を開くところ。みんなでそろとうれしい。」

「みんなで声を出すところもあるよね。」「そう、頑張ってるぞえたい。」

みんなで動きをそろえるとなんだかうれしい。気持ちがそろって一体感を感じるのだと思います。さらに、声までそろうと元気が出ます。子供たちの“やりたい”につながっていきます。運動会の練習を通して、子供たちの“やりたい”がどんどん膨らんできているようです。



## ～先生の思いと子供の“やりたい”～



たんぽぽ組さんがこいのぼりを上げています。5月といえばこいのぼり。「こいのぼりを見ると元気が出るんです。」という担任の先生のアイデアでこの活動が始まりました。

天気の良い日に学級の仲間と一緒にこいのぼりを上げています。こいのぼりを上げることに余り興味のなかった子も、だんだんと楽しみになってきました。今では自分から進んでこいのぼりを上げる準備に取り組んでいます。その表情はわくわくと共に、できることへの自信に満ちています。この日も、みんなとってもいい笑顔でこいのぼり

を見上げていました。

子供たちにこいのぼりを見て元気に育ててほしいという担任の先生の思いで始まったこの取組ですが、今では、たんぽぽ組さんの“やりたい”になっています。

## 1年生を迎える会

4月28日（火）に行われた1年生を迎える会は、計画委員会の児童が、企画・運営を行いました。楽しくスムーズに行えるようにゲームのルールを工夫したり、上手に進行を進めていたりする姿をととても頼もしく感じました。みんなもお互いのことを考え、行動することで540名が楽しく一緒に活動できました。

すてきな熊野第一小学校の姿でした。

熊一クイズ



むげんジャンケン列車



最後は1年生からお礼のダンス「ドキドキドン！1年生」

## たてわり遠足

5月1日（金）、心配された雨もどうにかあがり、全校児童がたてわり班で熊野町民グラウンドへ遠足に行きました。

6年生と一緒に1年生も少し長い距離を歩き切り、一緒に遊んだり、お弁当を食べたりしてたてわり班のみんなと仲良くなりました。

これからも「思いやり」と「あこがれ」のあふれるたくさんのたてわり班活動を行っていきたいと思います。



## 5月23日（土）は運動会です

爽やかな天候の中、23日の運動会に向けて練習が進んでいます。少し暑い日もあるので、PTAや地域テーマ募金で購入して頂いたワンタッチテントが作ってくれる日陰で休みながらの練習ですが、今年から5月の開催ということで、集中して効果的な練習になるように頑張っています。本番では、それぞれの児童が思い描いた「なりたい自分」の姿を目指して、精一杯に頑張る姿を見ていただけたことと思います。

8時20分開会式、12時30分頃下校の予定です。詳しくは、配布されたプログラムをご覧ください。

温かい声援をよろしくお願いします。